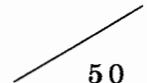


愛知大学大学院 入学試験<経営学研究科>

修士課程

経営学研究科	<一般入試>
外国語	
科目名	英語①

採 点	
--------	---

受験番号

(時間 ①と②合わせて80分)

問題. 下記の英文を和訳しなさい。ただし、下線部については解答欄に記入する必要はない。

Big-tech multinational enterprises (MNEs), such as Alphabet, Amazon, Meta, Tencent, Tesla, and TikTok, dominate the information technology industries and exert unprecedented influence on the global economy (Sokol & Van Alstyne, 2021). These firms are among the world's most valuable enterprises, with market capitalizations that exceed the economies of entire nations.

...

A key feature of big-tech MNEs is that their fundamental value creation is based on harnessing data across borders. Data has been scattered around the world. Nonetheless, the ability of big-tech MNEs to capture, manage, and leverage data along with artificial intelligence is unprecedented and unparalleled. Their data collection may permeate nearly every aspect of the modern economy, from smartphones tracking our locations to Internet of Things sensors monitoring industrial machinery. Such data ubiquity has transformed data into the “new oil” (Rong et al., 2025), a resource and production factor as critical as capital, labor, and natural resources during earlier periods of industrialization (Coche et al., 2023), introducing new dimensions to how firms create value in the digital age. We thus define big-tech MNEs as multinational enterprises whose value propositions are fundamentally based on data-based power on a global scale. Big-tech MNEs may acquire such power by leveraging digital technologies and digital infrastructure to effectively control and harness globally ubiquitous data.

(出典) Rong, K., Parente, R., Deng, Z., Kang, Z., Mudambi, R., & Newburry, W. (2025). The data-based power of big-tech multinational enterprises. *Journal of International Business Studies*, pp. 1-16. <https://doi.org/10.1057/s41267-025-00828-5> Introduction より。

出題に際し、下線部を追加し、一部を中略・編集した。

(解答欄) 下記に解答を記入すること。裏面も利用すること。

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

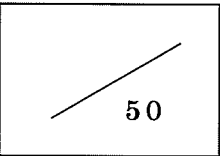
Blank area for writing the answer on the back of the page.

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	英語①
試験実施日	2026年2月13日
解答又は解答例及び出題意図 （試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと）	
【出題意図】 アルファベット・アマゾン・メタ・テンセント・ティックトックなどのデジタルデータを活用する巨大多国籍企業（いわゆるビッグテック多国籍企業）の概要について書かれた英語学術論文を理解し、その大筋を日本語で訳せるかどうかに重点を置いた。 【解答例（採点時の観点）】 ・主語・動詞・形容詞といった文の要素や英語構文を正しく理解し、日本語で正しく解釈できているかに重点を置いて採点を行った。 「問題1.解答例」 問題1. 下記の英文を和訳しなさい。ただし、下線部については解答欄に記入する必要はない。 アルファベット・アマゾン・メタ・テンセント・テスラ・ティックトックなどのビッグテック多国籍企業（もしくは、巨大IT多国籍企業）は、情報技術産業を支配し、世界経済に前例のない影響力を及ぼしている。これらの企業は世界で最も価値の高い企業群に数えられ、時価総額は国家全体の経済規模を上回る。 ビッグテック多国籍企業の主な特徴は、企業の根本的な価値創造が国境を越えたデータ活用に基づくことである。データは世界中に分散している。しかしながら、ビッグテック多国籍企業が人工知能と共にデータを収集・管理・活用する能力は、前例がなく比類のないものである。それら企業のデータ収集は、位置情報を追跡するスマートフォンから産業機械を監視するIoTセンサーに至るまで、現代経済のほぼあらゆる側面に浸透している可能性がある。そのようなデータの遍在性は、データを「新たな石油」へと変容し、産業化の初期時代における資本・労働・天然資源と同様に重要な生産要素となり、デジタル時代における企業の価値創造に新たな次元をもたらした。したがって、私たちはビッグテック多国籍企業を「グローバル規模でのデータに基づく力を基盤とする価値提案を行う多国籍企業」と定義する。ビッグテック多国籍企業は、デジタル技術とデジタルインフラストラクチャーを活用し、世界的に遍在するデータを効果的に制御・活用することによって、このような権力を獲得する可能性がある。	

愛知大学大学院 入学試験<経営学研究科>

修士課程

経営学研究科	<一般入試>
外国語	
科目名	英語②

採点	
----	--

受験番号

(時間 ①と②合わせて 80 分)

問題 下記の英語を和訳しなさい。ただし、下線部については解答欄に記入する必要はない。

Effective portfolio management is vital to successful product innovation and product development. Portfolio management is about making strategic choices - which markets, products and technologies an organization will invest in (Cooper, Edgett, & Kleinschmidt,2001). PPM is part thereof, and focuses especially on which products a company should include in its portfolio in order to get a maximum return on investment and customer satisfaction. Cooper et al. (2001) define PPM as “a *dynamic decisions process, whereby an organization’s list of active (new) products (and R&D) projects are constantly updated and revised*”. Bekkers, Weerd, Spruit and Brinkkemper (2010) state that PPM takes a central role in evaluating which active (new) product (project) should be updated/kept or should be declined/removed based on certain assessment criteria/tools.

According to Cooper, Edgett and Kleinschmidt (2002) PPM has four main goals within an organization: (1) Value maximization, (2) Balance, (3) Strategic direction, and (4) right number of projects (products). With *value maximization* the goal is to allocate resources in order to maximize the value of your portfolio. *Balance* is meant to develop a balanced portfolio - to achieve a desired balance of projects (products) in terms of a number of parameters ; for example high risk versus low risk and across various markets, and product categories. *Strategic direction* is intended to ensure that, regardless of all other considerations, the final portfolio of projects (products) truly reflects the business strategy. *Right number of projects (products)* ensures that an organization takes into consideration that there are enough resources available to ensure that there is no project queue or pipeline gridlock when it comes to the production/development of new projects (products) .

(出典) Otten, S., Spruit, M., & Helms, R. (2015). Towards decision analytics in product portfolio management. *Decision Analytics*, 2(1), pp.2-3.より。出題に際して、下線部を追加。

(解答欄) 下記に解答を記入すること。裏面も利用すること。

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

Blank area for writing the answer on the back of the page.

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	英語
試験実施日	2026年2月13日

解答又は解答例及び出題意図
(試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと)

【出題意図】

本設問は、経営分野の学術論文の一節を引用し、経営学の基本概念であるPPM（ポートフォリオマネジメント）の概要およびその目的に関する理解を問う英語翻訳問題として出題したものである。PPMについて基礎的知識を有していれば比較的取り組みやすい内容としつつ、論旨を適切に読み解く英語読解力を総合的に評価することを目的とした。特に、経営系大学院において論文を執筆する際に必要とされる、英語文献を参照し要点を的確に理解する能力の有無を評価した。

【解答例（採点時の観点）】

〔問1〕

効果的なポートフォリオ・マネジメントは、製品イノベーションおよび製品開発を成功させるうえで不可欠である。ポートフォリオ・マネジメントとは、企業がどの市場・製品・技術に投資するののかという戦略的な選択を行うことを指す。PPM（Product Portfolio Management：製品ポートフォリオ・マネジメント）はその一部を成すものであり、特に、投資収益の最大化と顧客満足度の向上を実現するために、企業がどの製品をポートフォリオに含めるべきかに焦点を当てる。Cooperら（2001）はPPMを、「組織における進行中の（新規）製品（およびR&D）プロジェクトのリストが、継続的に更新・修正されていく動的な意思決定プロセス」と定義している。Bekkers、Weerd、Spruit、Brinkkemper（2010）は、PPMが、特定の評価基準やツールに基づいて、どの進行中の（新）製品（プロジェクト）を継続・更新すべきか、あるいは却下・中止すべきかを評価するうえで中心的な役割を果たすと述べている。

Cooper、Edgett、Kleinschmidt（2002）によれば、PPMは組織内において次の4つの主要な目標を持つ。それは、（1）価値の最大化、（2）バランス、（3）戦略的方向性、（4）適切な数のプロジェクト（製品）である。価値の最大化とは、ポートフォリオ全体の価値を最大化するために、資源を適切に配分することを目的とするものである。。バランスとは、ポートフォリオの均衡を図ることを意味し、たとえば高リスクと低リスクの配分、複数の市場や製品カテゴリーにまたがる構成など、さまざまな指標において望ましいバランスを達成することを目的とする。戦略的方向性は、他のあらゆる要因を考慮したうえでも、最終的に選択されるプロジェクト（製品）のポートフォリオが、企業の事業戦略を的確に反映していることを保証することを目的としている。適切な数のプロジェクト（製品）とは、新規プロジェクト（製品）の生産・開発において、プロジェクトの滞留やボトルネック（パイプラインの目詰まり）が生じないように、十分な資源

が確保されているかを組織が考慮することを保証するものである。

愛知大学大学院 入学試験＜経営学研究科＞

修士課程

経営学研究科	<一般入試>
外国語	
科目名	日本語①

探 点	
--------	---

受 験 番 号

(時間 ①と②合わせて80 分)

問題. 次の文章を読み、下記の問 1 から問 5 に答えなさい。

著作権の関係上、公表できません。

(出典) ミルトン・フリードマン、ローズ・フリードマン(著)、西山千明(訳)『選択の自由(新装版)』日本経済新聞出版社、2012年、1-2頁より引用。ただし、作問のために部分的に改編。

問1. 下線部(A)、(B)、(C)、(D)の読み方をひらがなで答えなさい。

(A) (B)

(C) (D)

問2. 空欄(E)に該当する言葉として適切な二文字の言葉を漢字で書きなさい。

(E)

問3. アメリカはどのような人びとを惹きつけ続けてきたか。本文中に挙げられているものを3つ抜き出さない。

1 人びと

2 人びと

3 人びと

問4. アメリカに移民が流入し続ける根本的な理由を説明する下記の記述が完成するように、本文中から 21 字で該当する記述を抜き出さない。

移民の

[illegible]

問5. 本文中で『諸国民の富』が分析した内容とされていることを説明する下記の文が完成するように、本文中からそれぞれ22字と18字と18字で該当する記述を抜き出しなさい。

『諸国民の富』は、市場経済体制が、

『諸国民の富』は、市場経済体制が、														
												ために必要な		
		と												
						とをうまく調和させることができる方法を分析した。								

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

Blank area for writing the answer on the back of the page.

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	日本語②
試験実施日	2026年2月13日
解答又は解答例及び出題意図 (試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと)	
【出題意図】 日本語の文章を読むことができるか、理解ができるかを確認するための試験であるので、それを確認するための設問を設けている。 【解答例（採点時の観点）】 問1. (A)きかい、(B)けんめい、(C)けんやく、(D)けっさく 漢字を読めるか否かを問うている。辞書の持ち込みが許可されている試験であるため、もし読めないものがあっても辞書を引いて調べることができるかを試している。 問2. 政治 第4段落と第5段落とで2つの奇跡を具現させた2組の理念のそれぞれについて述べられており、第4段落にて「経済」を第5段落にて「政治」が述べられている文章構造となっているが、これを理解できているかを問うている。 問3. 冒険を求める、暴政からのがれようとする、ただたんに自分自身や子供たちの生活をよくしたいと願う（順不同） 第2段落までの文章の内容を理解できているかを問うている。 問4. 大半は自分たちの希望や夢を十分に実現できた 第3段落までの文章の内容を理解できているかを問うており、その内容を要約することができるかを問うている。 問5. 人びとが必要とする食糧や衣料や住宅を生産する、個人たちの間における幅広い協力や協同、個人がそれぞれの目的を追い求める自由 第4段落の文章の内容を理解できているかを問うており、その内容を要約することができるかを問うている。	

愛知大学大学院 入学試験＜経営学研究科＞

修士課程

経営学研究科	<一般入試>
外国語	
科目名	日本語②

採 点	 50
--------	--

受 験 番 号

(時間 ①と②合わせて80分)

次の文章を読み設問 1～4 に日本語で解答しなさい。なお、解答欄が不足する場合は裏面を利用してもよい。

実物体のカメラやライダーによる三次元形状復元は長きにわたり研究され成熟してきた分野である。カメラによる撮影を複数の地点から行い対象物の三次元形状を復元するフォトグラメトリは、アルゴリズム、ハードウェアの発展に伴い、有償、無償様々なソフトウェアで手軽に実行できるようになった。こうした三次元形状復元は文化財の保存、復元や、地形測量、拡張現実との連携など様々な場面で活用できる。近年隆盛¹を見せている Neural Radiance Field (NeRF) と呼ばれる技術は、三次元座標を入力するとその点の色などを出力するニューラルネットワークを、複数のカメラ画像を用いて学習する。この NeRF においても、カメラ位置姿勢の計算には、研究用に開発されたフォトグラメトリソフトウェア ColMap など、既存手法が使われている。ライダー (LiDAR) は Light Detection and Ranging の略で、対象物に対してレーザを照射し、検出した反射光を測定することで対象物までの距離を得る方式やセンサを指し、照射方向を変えることで環境の三次元形状を測定することができる。ライダーという単語自体は、iPhone に深度²カメラが搭載されるようになってから、より一般に浸透³してきている。データ取得形式は大きく分けて二つあり、一つは、単一ないしは複数のレーザユニットを持ち、ユニット一つが一度に一回測定する形式であり、もう一つはカメラと同様、画素それぞれにおいて深度を測定する形式である。研究分野ではライダーの呼称ではもっぱら前者を指し、後者については RGB 画像とともに用いられることも多いため RGB-D カメラ (D は深度を指す) という呼称で扱われることが多い。車載⁴などの移動体にライダーを搭載して形状復元を行う場合、そのモーションを推定することが重要である。ライダーから得られる点群はセンサ座標系のものになるが、これを推定したモーションに沿って配置することで三次元モデルを復元することができる。このモーション推定を行う方法の一つに、カメラを同時に用いるライダー-カメラ融合がある。カメラ画像と、ライダーから得られる点群の処理を組み合わせることで、より高精度な位置姿勢推定を行うことができる。また、RGB 画像のテクスチャリングや、疎な⁵ライダー点群の補間⁶も可能となる。

(出典) 石川涼一「ライダー、カメラを用いた三次元復元技術」電子情報通信 107 巻 10 号 (2024 年 10 月) pp.926 (出題に際して一部改変)

設問 1. 太字下線部 1~6 の言葉について、読み方をひらがなで書きなさい。

1. 隆盛 () 2. 深度 () 3. 浸透 ()
-
4. 車載 () 5. 疎な () 6. 補間 ()

設問2. ライダとは何か上記の文章を利用して説明しなさい。

設問 3. ライダのデータ取得形式について本文の言葉で説明しなさい。

設問 4. ここで挙げられている『三次元復元技術』を3つ以上説明した上で、将来的にどのように活用されるようになるかと考えられるか？

具体的な例を挙げて自分の考えを述べなさい。

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

Blank area for writing the answer on the reverse side.

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	外国語 日本語②
試験実施日	2026年2月13日

解答又は解答例及び出題意図
(試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと)

【出題意図】

日本語の文献を読む能力を持っているかを確認するため、日本語で書かれた情報に関する文章に基づく設問を作成した。具体的には文章内にある漢字を正しく読めるか、文章の内容を正しく理解できているか、文章の内容を踏まえて、自分の考えを日本語で適切に表現できるかを把握できるような問いとした。

【解答例（採点時の観点）】

採点時の観点と解答例は以下の三点である。

1. 漢字の読解

文章内の漢字を正しく読めているかを評価するため、受験者に対象となる漢字の読みをひらがなで記述させ、その正誤を採点した。

解答例：設問1：1. 隆盛（りゅうせい）2. 深度（しんど）

2. 内容理解

文章の内容を正しく理解しているかを確認するため、受験者が文章内の語句を用いて、文章に記述されている事項を適切に説明できているかを評価した。

解答例：設問2：ライダとは対象物に対してレーザを照射し、検出した反射光を測定することで対象物までの距離を得る方式やセンサを指し、照射方向を変えることで環境の三次元形状を測定することができる。

3. 自己の考えの表現

設問に対する解答として、文章の内容に基づく説明が適切に行われているか、さらにそれを踏まえて自分の考えを日本語で論理的に表現できているかを採点した。

解答例：設問4：近年は三次元復元技術として、三次元座標を入力するとその点の色などを出力するニューラルネットワークを、複数のカメラ画像を用いて学習するNeRF、対象物に対してレーザを照射し、検出した反射光を測定することで対象物までの距離を得る方式を用いるライダや画素それぞれにおいて深度を測定する形式を用いるRGB-Dカメラ（Dは深度を指す）がある。これらの技術により、例えば、数千年前に焼失してしまった美術品などの重要文化財の復元を行うことができたり、橋梁やトンネルのひび割れの測定、車の自動運転中の障害物の形状や距離の自動検出など様々な場面で利活用できる。

愛知大学大学院 入学試験<経営学研究科>

修士課程

経営学研究科	<一般入試>
専門科目	
科目名	マーケティング論

採点	100
----	--------------------------------------

受験番号

(時間 60 分)

◎以下のすべての問いに答えること。裏面にも問題あり。

1. コトラーがいう core product と actual product の違いを具体例を用いて説明せよ。

2. 競争地位がリーダーの企業とチャレンジャーの企業のマーケティングの違いを説明せよ。

3. マーケティング・マネジャーにとっての統制可能変数と統制不可能変数を列挙し、それぞれについて解説せよ。

4. 小売業における業種と業態の違いを説明せよ。

5. 消費財と産業財の違いを述べよ。

【裏面に続く】

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

【表面より】

6. 品揃えの広さと深さの違いを説明せよ。

7. マーガレット・ホールの取引総数極小化の原理を詳細に説明せよ。

8. 消費者行動における消費者の認知と知覚の違いについて説明せよ。

9. マーケティングにおけるポジショニングとは何か、説明せよ。

10. 広告と POP のそれぞれの効果について、消費者の長期記憶と短期記憶の観点から説明せよ。

以上

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	マーケティング論
試験実施日	2026年2月13日
解答又は解答例及び出題意図 （試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと）	
【出題意図及び採点時の観点】 1. マーケティングの基礎知識を理解できているのかを確認するための問題であった。 2. 同上。 3. 同上。 4. 流通論の基礎知識を理解できているのかを確認するための問題であった。 5. 同上。 6. 同上。 7. 同上。 8. 消費者行動論の基礎知識を理解できているのかを確認するための問題であった。 9. マーケティングの基礎知識を理解できているのかを確認するための問題であった。 10. 広告についての基礎的な知識を理解できているのかを確認するための問題であった。 以上。	

経営学研究科	＜一般入試＞
専門科目	
科目名	マネジメント理論

採 点	
--------	--

受 験 番 号

(時間 60 分)

1. コーペティションに関する以下の設問(1)～(2)に解答しなさい。

- (1) コーペティションとは何か。本質的な特徴を少なくとも3点挙げながら説明しなさい。
- (2) コーペティションにおける価値創造と価値獲得についてそれぞれ説明したあと、それらのバランスを取ることの重要性について論じなさい。

解答欄：

(1)

(2)

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

2. 仮説の検証に関する以下の設問(1)～(2)に解答しなさい。

(1) 理論概念（あるいはコンストラクト）と操作概念（あるいは変数）と理論概念の操作化について具体例を挙げながらそれぞれ説明しなさい。

(2) (1)での説明をもとに、仮説を検証するとはどういうことか、自由に論じなさい。

解答欄：

(1)

(2)

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	マネジメント理論
試験実施日	2026年2月13日

解答又は解答例及び出題意図
(試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと)

【出題意図】

1. (1)の出題意図

コーペティションの本質的特徴である「競争と協調の同時性」「単独では不可能な価値創造の可能性」「内在的矛盾によるリスク」という3点を統合的に理解しているかを確認する。

1. (2)の出題意図

コーペティションにおける価値創造と価値獲得を理解しているかを確認するとともに、コーペティションの成功や持続的なコーペティションについてこれまでに考察したことがあるかを確認する。

2. (1)の出題意図

理論概念（あるいはコンストラクト）と操作概念（あるいは変数）と理論概念の操作化について統合的に理解しているかを確認する。

2. (2)の出題意図

仮説を検証するとはどういうことかについてこれまでに考察したことがあるかを確認する。

【解答例（採点時の観点）】

1. (1)の解答例

コーペティションは次のような本質的な3つの特徴を有する。まず、競争と協調が同時に存在することがコーペティションの本質的な特徴である。次に、競争と協調の両方を通じて、単独では達成できない価値を生み出し得る。さらに、コーペティションは本質的に矛盾をはらむダイナミクスであり、緊張や日和見主義的な行動、知識漏洩などの課題を引き起こす可能性がある。

1. (2)の解答例

コーペティションにおける価値創造とは、競合他社と協調することで単独では実現できないイノベーションや市場拡大、知識の蓄積などといった新たな価値を共同で生み出すことを指している。一方、コーペティションにおける価値獲得とは、そうした創造された価値を各企業が自社の利益として奪い合うことを指している。また、コーペティションの成功には、共通利益と個別利益のバランスを適切に管理することが極めて重要であり、価値獲得のルールを事前に明確にして価値獲得の公平性を担保することや競争と協調を同時にマネジメントすることなどに留意しておく必要がある。なお、一方が過度に利益を獲得する状況は、関係破綻につながるリスクがあるため、価値創造への貢献度に応じた公正な価値獲得の仕組みを構築しておくことが持続的なコーペティションにとっての鍵となる。

2. (1)の解答例

理論概念とは、研究上の思考のために用いられる抽象度が高く直接観察・測定できない

概念を指す。例えば、競争優位や従業員満足などがこれにあたる。操作概念とは、調査によって直接観察・測定可能なかたちに具体化された概念を指す。例えば、競争優位を測定するための市場シェア・売上高成長率・利益率などや、従業員満足を測定するための自発的離職率・欠勤率・遅刻頻度などのほか、質問項目（給与に満足している）への回答などが該当する。なお、概念の操作化とは、こうした抽象的な理論概念を観察可能な操作概念へと翻訳する作業を指す。

2. (2)の解答例

本来検証したい抽象度が高い理論概念どうしの想定される関係そのものは直接検証できないため、概念の操作化という作業が必要となるなか、操作概念どうしの想定される関係が検証されて正しいことが確認された場合、そうした操作概念どうしの想定される関係を検証した限りではというもとで、理論概念どうしの想定される関係を暫定的に正しいとみなす一方で、検証の結果、操作概念どうしの想定される関係が誤っていることが確認されたとしても、そのことをもって元の理論概念どうしの想定される関係が誤っていることを意味するわけではない。また、調査データからは相関関係は把握されるものの、因果関係の有無などは直接確認できないため、因果関係の有無などの判定には先行研究の知見などを参考に必要がある。

愛知大学大学院 入学試験<経営学研究科>

修士課程

経営学研究科	<一般入試>
専門科目	
科目名	財務会計論

採点	100
----	--------------------------------------

受験番号

(時間 60 分)

問題1 以下の会計用語を説明しなさい。

(1) 収益費用アプローチと資産負債アプローチ

(2) 数理計算上の差異と過去勤務費用（退職給付会計）

問題2 棚卸資産に関して、以下の問いに答えなさい。なお、解答に際しては、必ず設問の番号(1)、(2)、(3)を記すこと。

(1) 棚卸資産の単価計算方法（評価方法）として、先入先出法と後入先出法が理論的にはあるが、各々の内容、長所、短所について説明しなさい。

(2) 「棚卸資産の評価に関する会計基準」に基づき、通常の販売目的で保有する棚卸資産の期末における評価について説明しなさい。

(3) 「棚卸資産の評価に関する会計基準」では、トレーディング目的で保有する棚卸資産は時価をもって貸借対照表価額とし、その評価差額は当期の損益として処理する。このように貸借対照表価額の決定と評価差額の処理が行われる理由について、それぞれ説明しなさい。

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	財務会計論
試験実施日	2026年2月13日

解答又は解答例及び出題意図
(試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと)

【出題意図】

大学院修士課程における研究に必要な会計知識や能力を確認するため、大問2問構成による理論問題を出題した。

大問1問目では、基本的な会計用語の説明を求めた。小問2問からなり、財務会計の基礎概念（会計観）及び退職給付会計に関わる知識があるかを確認した。

大問2問目は、3つの記述問題から構成され、資産会計の分野から棚卸資産を取り上げた。ここでは、財務会計に関する知識だけでなく、自分の考えを論理的にまとめることができるかも確認することとした。

【解答例（採点時の観点）】

大問1問目は会計用語の説明を求めるものであるが、用語について解答例を示すと分量が多くなるため、ここでは採点時の観点のみを解説する。

小問1問目は、財務会計の基礎概念に関わる会計用語である。近年、収益費用アプローチ、資産負債アプローチとよばれる会計観が対比されるようになってきた。収益費用アプローチ、資産負債アプローチ各々について、重点テーマや期間利益の算定等に関してしっかりと理解された上での説明となっているかが採点の基準となる。

小問2問目は、企業会計基準第26号「退職給付に関する会計基準」に関わる会計用語である。退職給付にかかる差異である数理計算上の差異、過去勤務費用について、「基準」に沿って理論的にしっかりと理解された上での説明となっているかが採点の基準となる。

大問2問目は、資産会計の分野から棚卸資産について3つ出題を行った。それらの出題についての解答例をすべて示すと分量が多くなるため、ここでは採点時の観点を中心に解説するが、必要に応じて解答のポイント等も示す。

小問1問目については、棚卸資産の単価計算方法（評価方法）である先入先出法と後入先出法について、収益と費用の対応や保有損益等の観点から、両者の違いが明確に理解された上での説明となっているかが採点の基準となる。（「棚卸資産の評価に関する会計基準」の改正により、後入先出法の採用については認められないこととなった。）

小問2・3問目は保有目的を異にする棚卸資産の期末評価についての問題である。小問2では、通常の販売目的で保有する棚卸資産について、「棚卸資産の評価に関する会計基準」に沿って、貸借対照表価額の決定や評価差額が生じた場合の処理等に関して正確に説明がなされているかが採点のポイントとなる。

小問3問目では、「棚卸資産の評価に関する会計基準」におけるトレーディング目的で保有する棚卸資産の期末評価について、そのような評価が行われる理由が事前に期待される金

融投資の成果等との関連から説明されることが採点のポイントとなる。

愛知大学大学院 入学試験＜経営学研究科＞

修士課程

経営学研究科	<一般入試>
専門科目	
科目名	租税法

採 点	
--------	---

受 験 番 号

(時間 60 分)

問題 次の2問とも解答しなさい(第2問は裏面にあり)。

〔第1問〕

課税実務では国税庁が発する通達に従う場合がある。これについて、租税法律主義の観点からその功罪を論じなさい。

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

〔第2問〕

現今の国政選挙では多くの政党が公約に消費税減税を掲げたが、消費税（法）が抱える問題や課題は多い。そこで、令和5年10月から導入された消費税のインボイス制度について説明し、その功罪を論じなさい。

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	租税法
試験実施日	2026年2月13日
解答又は解答例及び出題意図 （試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと）	
【出題意図】 第1問は、租税法の基本原則である租税法律主義の理解の程度を問う設問である。租税法律主義を構成する課税要件法定主義の意義、法源の役割、法源ではないが課税実務で用いられる通達（課税）、これらについてどの程度理解ができているのか、を問う設問である。 第2問は、折しも、国政選挙があった時期であり、多くの政党が消費税減税を訴えて選挙に臨んだところであり、その意味から消費税のあり方にも関心が高まった時期であったと思われる。そこで、消費税の最近の改正点（令和5年10月施行）で、非常に社会の注目を浴びたインボイス制度についてどの程度理解ができているのか、を問う設問である。 【解答例（採点時の観点）】 第1問は、租税法律主義の中味の1つである課税要件法定主義、法源、通達のそれぞれの役割・意義が適切に理解できているかを採点の観点に置いた。 第2問は、インボイス制度の功罪について、その施行を前にしてマスメディア・ネットで取り上げられたわけであるが、税法を受験する者としてどの程度関心を持ってインボイス制度を理解しているのか、を採点の観点に置いた。	

愛知大学大学院 入学試験<経営学研究科>

修士課程

経営学研究科	<一般入試>
専門科目	
科目名	簿記論

採点	100
----	--------------------------------------

受験番号

(時間 60 分)

問題1 以下の株式会社である当社に必要な仕訳をしなさい。なお、仕訳を行わない場合には、「仕訳なし」と記入すること。また、会計期間は4月1日~3月31日の1年であり、当社は月次で原価計算を実施している。

(1)×3年3月31日(決算日/個別財務諸表の処理)。製造現場で使用している車両(取得原価¥5,000,000、残存価額は取得原価の10%、総走行可能距離100,000km、当月走行距離6,000km)について生産高比例法により減価償却を行う。なお、当該費用は製造間接費である。

借方		貸方	
勘定科目	金額(単位:円)	勘定科目	金額(単位:円)

(2)×3年3月31日(決算日/個別財務諸表の処理)。当月の完成品総合原価が¥2,400,000、売上原価が¥1,800,000であった。

借方		貸方	
勘定科目	金額(単位:円)	勘定科目	金額(単位:円)

(3)×3年3月31日(決算日/連結財務諸表の処理)。①以下の1~3により当期(連結第3年度:×3年3月31日期末)の開始仕訳を行う。

1. 会社は×0年3月31日にA社の発行済株式総数の60%を800,000千円で取得して支配を獲得し、以降連結子会社としている。×0年3月31日(支配獲得時)におけるA社の純資産項目は、資本金700,000千円、利益剰余金300,000千円であった。なお、のれんは翌年度から10年間で均等償却を行っており、会社はA社を個別財務諸表上、子会社株式として処理している。
2. A社は連結第1年度(×1年3月31日期末)において当期純利益100,000千円を計上した。なお、配当は行っていない。
3. A社は連結第2年度(×2年3月31日期末)において当期純利益120,000千円を計上した。なお、配当は行っていない。

借方		貸方	
勘定科目	金額(単位:千円)	勘定科目	金額(単位:千円)

②A社は当期に50,000千円の配当を行い、当期純利益150,000千円を計上した。連結上必要な仕訳を行う。

借方		貸方	
勘定科目	金額(単位:千円)	勘定科目	金額(単位:千円)

この部分は記入しないこと。

(裏面は、ここから解答すること)

③当社は当期の期首に A 社との間で 200,000 千円の貸付契約 (3 年後一括返済、利率 2.5%で利払日年 1 回 3 月 31 日) を締結し履行した。
なお、利息は契約通り支払われており、当社は当該貸付残高に対して 2%の貸倒引当金を設定している。連結上必要な仕訳を行う。

借方		貸方	
勘定科目	金額 (単位 : 千円)	勘定科目	金額 (単位 : 千円)

問題2 カッコの中に用語を記入して、以下の文章を完成しなさい。なお、同じ番号のカッコの中には同一用語が入る。

税効果会計は、(①) 上の (②) 又は (③) の額と課税所得計算上の (②) 又は (③) の額に相違がある場合において、法人税その他 (④) に関連する金額を課税標準とする税金 (以下、「法人税等」という。) の額を適切に (⑤) することにより、法人税等を控除する前の (⑥) と法人税等を合理的に対応させることを目的とする手続である。
税効果会計の対象となる一時差異には、当該一時差異が解消するときにその期の課税所得を増額する効果を持つ (⑦) 一時差異と、当該一時差異が解消するときにその期の課税所得を減額する効果を持つ (⑧) 一時差異とがある。

問題3 次の各文章について、正しいものには○、誤っているものには×を付しなさい。

- ① ☐ 国庫補助金、工事負担金等で取得した資産については、直接減額方式により国庫補助金等に相当する金額をその取得原価から控除しなければならない。
- ② ☐ 外貨建金銭債権債務等に係る為替予約等の会計処理は、当該金銭債権債務等の取得時又は発生時の為替相場による円換算額と為替予約等による円貨額との差額のうち、予約等の締結時までには生じている為替相場の変動による額は、予約日の属する期の損益として処理し、残額は予約日の属する期から決済日の属する期までの期間にわたって合理的な方法により配分し、各期の損益として処理する振当処理が原則的処理方法である。
- ③ ☐ 連結財務諸表上、子会社株式の取得関連費用は、発生した連結会計年度の費用として処理されるが、個別財務諸表においては、取得原価に含めることになる。
- ④ ☐ 企業会計原則において繰延資産として繰延処理できる項目として開発費があげられているが、一方で「研究開発費等に係る会計基準」においても開発費の処理が規定されている。企業会計原則と「研究開発費等に係る会計基準」は別の規定であるので繰延資産として繰延処理できる開発費が同基準の研究開発費等に該当する場合、当該開発費を繰延資産として繰延処理することができる。

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	簿記論
試験実施日	2026年2月13日

解答又は解答例及び出題意図
(試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと)

【出題意図】

本試験は、経営学研究科のアドミッションポリシーに基づき、受験者が簿記論の分野における専門知識に関して基礎的知識を有しているかを確認することを目的としている。

設問は、大問3問から構成されており、1問目は、簿記論に関する基礎的知識を有しているかを確認するため、基本的な取引に関する仕訳を問う形式とした。2問目は、当該仕訳の前提となる基準等の記載内容を正確に理解しているかを確認するため、基準等の用語を問う穴埋め問題形式とした。3問目は、当該基準等に基づく制度会計の内容やその前提となる会計理論等を正しく理解しているかを確認するため、正誤問題形式とした。

【解答例（採点時の観点）】

問題1

(1)

借方		貸方	
勘定科目	金額（単位：円）	勘定科目	金額（単位：円）
車両減価償却費	270,000	車両減価償却累計額	270,000
製造間接費	270,000	車両減価償却費	270,000

(2)

借方		貸方	
勘定科目	金額（単位：円）	勘定科目	金額（単位：円）
製品	2,400,000	仕掛品	2,400,000
売上原価	1,800,000	製品	1,800,000

(3) ①

借方		貸方	
勘定科目	金額（単位：千円）	勘定科目	金額（単位：千円）
資本金期首残高	700,000	子会社株式	800,000
利益剰余金期首残高	428,000	非支配株主持分期首残高	488,000
のれん	160,000		

②

借方		貸方	
勘定科目	金額（単位：千円）	勘定科目	金額（単位：千円）
受取配当金	30,000	配当金	50,000
非支配株主持分	20,000		
非支配株主に帰属する当期純利益	60,000	非支配株主持分	60,000

③

借方		貸方	
勘定科目	金額（単位：千円）	勘定科目	金額（単位：千円）
長期借入金	200,000	長期貸付金	200,000
受取利息	5,000	支払利息	5,000
貸倒引当金	4,000	貸倒引当金繰入	4,000

問題2

- ①企業会計 ②資産 ③負債 ④利益 ⑤期間配分 ⑥当期純利益 ⑦将来加算
⑧将来減算

問題3

× × ○ ×

愛知大学大学院 入学試験＜経営学研究科＞

修士課程

経営学研究科	＜一般入試（税理士試験科目免除申請のための演習履修希望者）＞
小論文	
科目名	小論文①

採点	100
----	--------------------------------------

受験番号

(時間 80 分)

日本の法人税法は、課税所得計算において、確定決算主義を採用している。これに関連して、株式会社を前提として、次の(1)から(3)について答えなさい。

- (1) 確定決算主義の意義とメリットについて論じなさい。
- (2) 法人税法の課税所得計算上、確定した決算において費用又は損失として経理すること、すなわち「損金経理」を要件とした損金算入が規定されているが、損金経理要件の趣旨や根拠について論じなさい。
- (3) 日本では国際会計基準（IFRS 会計基準）の導入に伴い、確定決算主義の見直しについて議論されたことがある。企業会計の国際化のさらなる進展に関連して、確定決算主義に課題があるすれば、どのような課題があると考えられるかについて論じなさい。

この部分は記入しないこと。

Blank lined area for writing.

入学年度および実施時期	2025年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	小論文①
試験実施日	2026年2月13日

解答又は解答例及び出題意図
(試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと)

【出題意図】

確定決算主義は、法人税法に定められた確定申告にかかわる制度的な仕組みである。この仕組みは、多くの標準的な会計学（財務会計）のテキストで、金融商品取引法、会社法、そして法人税法による規制を受ける日本の企業会計制度との関連において紹介されている。したがって、その制度趣旨を理解することは重要であり、その基本的な知識や理解、また企業会計の国際化がもたらす課題を含めて関心の高さを問うている。

【解答例（採点時の観点）】

（１）株式会社の課税所得計算における確定決算主義の意義として、たとえば以下のような点が挙げられる。

まず会社法上(または、株主総会の承認等を受け)、確定した決算上の利益を出発点として、課税所得を計算し、申告することが挙げられる（法人税法第74条1項）。

次に、課税所得の計算上、一定の項目について会社法上、確定した決算において費用または損失として経理されていること（損金経理）を要件とすることを挙げることができる（法人税法第2条25項）。

そして、課税所得の計算上、法人税法上に別段の定めがなければ、一般に公正妥当と認められる会計処理の基準に従って計算することを挙げることができる（法人税法第22条4項）。

また、確定決算主義のメリットとしては、たとえば、課税所得の計算上、企業利益を課税所得算定の基礎とし、企業利益の計算とは別個に課税所得計算を行う必要がないため、課税所得計算の簡便化を図ることができる、また課税当局の徴税コスト削減も図られるなどを挙げることができる。

（２）減価償却や引当金の繰入額のように、外部取引を伴わない企業的意思決定に依存する内部計算、あるいは性格の曖昧な支出に係る金額については、企業の判断に左右され、恣意性が介入する余地がある。そこで、法人税法では、このような企業の判断に左右されるような項目の金額を、確定決算において企業の意思表示によって確定させることによって、恣意性を抑制し、税務行政の円滑化が図られている。

(3) 企業会計のさらなる国際化によりIFRSとのコンバージェンスやIFRSと同等の会計基準の開発が進む一方で、法人税では損金経理要件が課されている。このことにより、企業は法人税法の規定とは異なる会計処理を選択することで課税上の恩典（メリット）を受けることができない（税務メリットの放棄）という課題や、逆に課税上の恩典（メリット）を受けるがために、あえて企業会計で求められる規定とは異なる法人税法上の規定を選択することで財務諸表の適正性が法人税法の規定により阻害される（逆基準性）という課題が生じることが考えられる。

愛知大学大学院 入学試験＜経営学研究科＞

修士課程

経営学研究科	＜一般入試（税理士試験科目免除申請のための演習履修希望者）＞
小論文	
科 目 名	小論文②

探 点	
--------	---

受 験 番 号

(時間 80 分)

財務諸表監査とは何かを説明し、金融商品市場においてなぜ財務諸表監査が必要とされているかについて論じなさい。

この部分は記入しないこと。

Blank lined area for writing.

入学年度および実施時期	2026年度 第2期
修士課程・博士課程の別	修士課程
実施研究科	経営学研究科
専攻・コース等	経営学専攻
入試方式	一般及び外国人留学生の入学試験
科目名	小論文②
試験実施日	2026年2月13日
解答又は解答例及び出題意図 （試験問題自体を公開しない場合はその理由を示すこと）	
【出題意図】 会計学や関連諸分野についての基礎知識があるかを確認するために、また、自分の考えを論理的にまとめることができるかを確認するために、当該問題を出題した。 【解答例（採点時の観点）】 論述の仕方は複数あり得るため、ここでは解答例を提示せず、採点時の観点のみを提示する。 ・財務諸表監査の意味が説明されているか。 ・投資者保護，ディスクロージャー制度，および財務諸表の重要性などが説明されているか。 ・そのもとで，財務諸表監査の必要性が論理的に説明されているか。	

